

KUMISETSU



部品リスト

全ての部品が揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	シート	1	⑥	六角ボルト	8
②	脚	2	⑦	ワッシャー	8
③	パイプフレーム	2	⑧	スプリングワッシャー	8
④	アジャスター	4	⑨	六角レンチ	1
⑤	床面保護フェルト (4個は予備)	8			

※部品が足りない場合は、巻末に記載の連絡先までご連絡ください。

KUMISETSU



手順

後半に記載の「組み立てポイント」と「注意点」もご確認ください。

- 1 ③パイプフレームに②脚を奥まで差込みます。(図1)
- 2 ①シートの裏側に③で組んだ脚を置き、⑦ワッシャー、⑧スプリングワッシャー、⑥六角ボルトで取付けます。(図2)
※仮止めした後に、⑨六角レンチを使用してしっかりと締め込んでください。
- 3 ④アジャスターを②脚に取付けます。床面が傷付かないように④アジャスターに⑤床面保護フェルトを貼付けてください。(図3)
- 4 商品を起こしてぐらつきがある場合、④アジャスターを使って調整して完成です。

図2

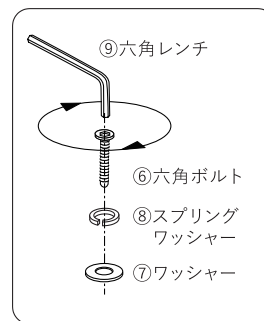


図3

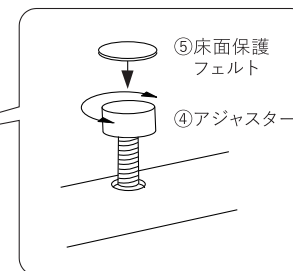
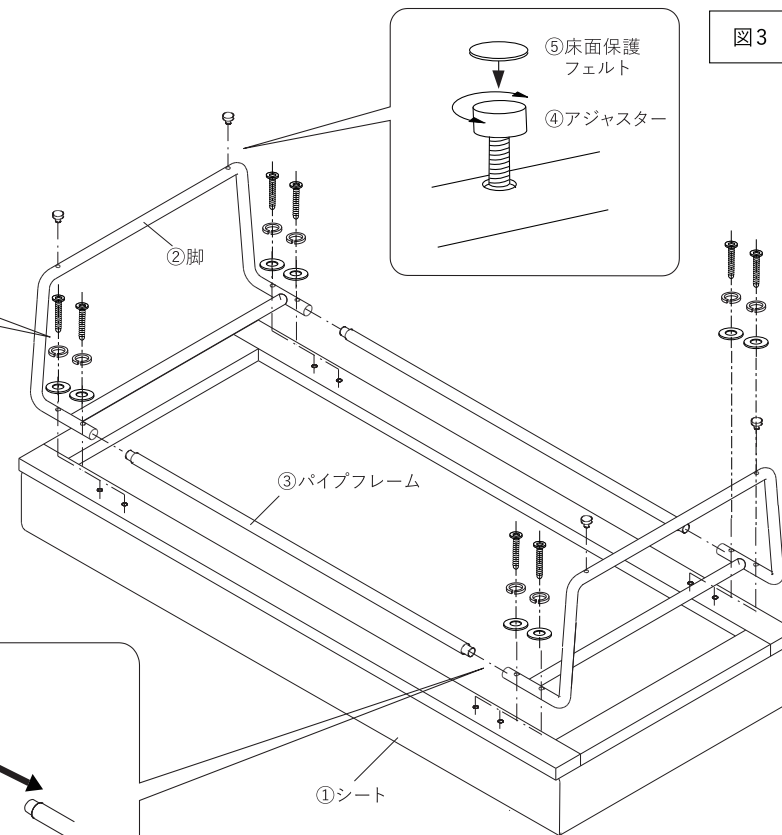
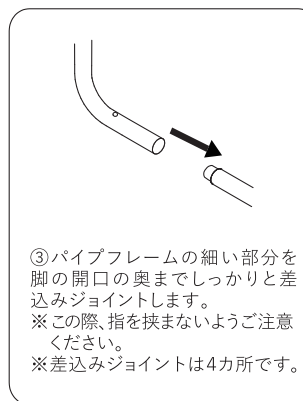


図1



完成図



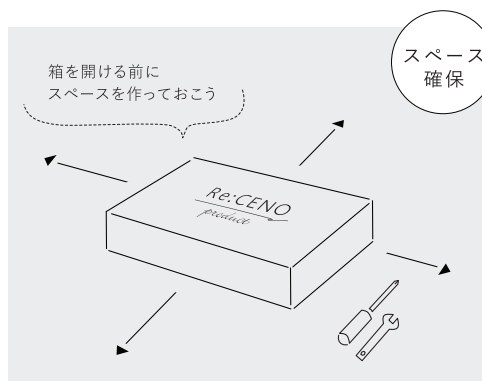


組み立てポイント

組み立ての時に大切なポイントをまとめました。

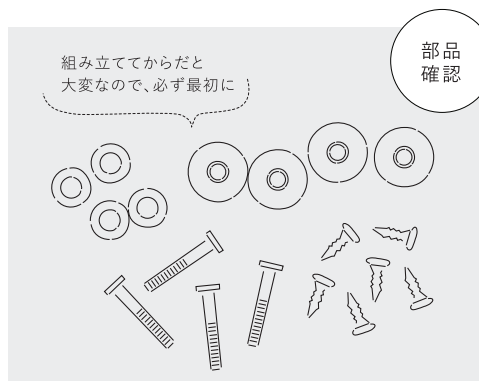
組み立ての作業スペースを確保

まずは作業スペースをしっかりと確保しましょう。組み立てるスペースはもちろんですが、組み立て前の部品の確認や、その後の部品をわかりやすく置いておくスペースも考えておきましょう。



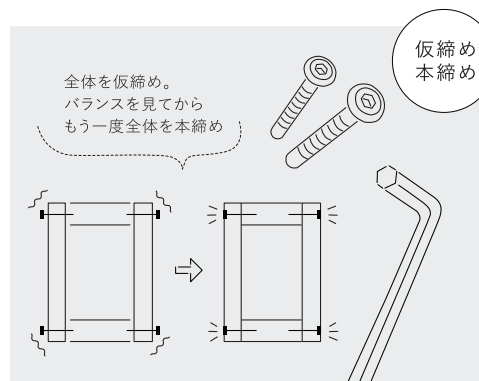
部品は揃ってますか？ 最初に確認を

組み立て前の必須ポイントが部品確認。数や部品は揃っているのか？ どの部品が何のための物なのか？ 始めに見ておくことで作業もスムーズに。万が一部品が足りなかった場合も組み立て前に連絡ができます。



ねじ、ボルト類は仮締めから

組み立てを行うとき、最初から10割の力で締めると、微妙なズレが調節できずに最後に組みあがらないこともあります。始めは7-8割の力で仮締めを行い、全体の形ができてから本締めを行うようにしましょう。



角はクッションを抑えながら

カバーのサイズは、ソファーにぴったりのサイズではまるよう、余分なく作られています。そのため、角の部分は少し引っ張っただけでははまりません。角を膝で潰しながら被せると、きれいにはまります。



注意点

組み立て前に必ずご一読ください。

- ※脚を軸にして起こしますと、事故や破損の原因となる可能性がありますので、商品本体を持ち上げて起こすようにしてください。
- ※商品を起こす際は、重量がありますので十分に注意して起こしてください。
- ※過度の締めすぎは脚、フレーム、ナット等の破損、金具の変形の恐れがありますのでご注意ください。

- ※付属のフェルトは消耗品です。
- ※無理に引きずると、脚部の折れや不良につながる恐れがございます。
- ※メンテナンスのため、年に一回はねじ類の締め直しをおすすめします。
- ※乱暴な取り扱いや用途以外、傾斜面や段差のある所では使用しないでください。

お疲れ様でした



ご不明点があれば、まずは右記のQRコードをご利用ください。

表示者：Re:CENO 〒604-8226 京都府京都市中京区西錦小路町249
E-Mail：info@receno.com TEL：075-253-1790

[商品ページ]

使い方や合わせ方の参考に



[組み立て動画]

スマホで見ながら組み立て作業を



[よくあるご質問]

よくあるご質問から簡単解決

